



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2017-2018 年度
4月号
NO. 343

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL03-3615-5565

強調月間

L T

Leadership Training

国際会長：Henry Grindheim(ルウエー) 主題:「ともに、光の中を歩もう」
アジア地域会長：Tung Ming Hsiao(台湾) 主題:「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事：栗本治朗(熱海) 主題:「広げよう ワイズの仲間」
関東東部部長：長尾昌男(千葉) 主題:「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」
東京ひがしクラブ会長：金丸満雄 主題:「楽しもう ワイズ!!」

4月例会(館外)

と き 2018年4月7日(土)
10:00~11:00
ところ 茨城YMCA

★プログラム

開会点鐘 茨城会長 土谷明男
ワイズソング / ワイズの信条
開会挨拶 茨城会長 土谷明男
ひがし会長 金丸満雄
両クラブメンバー自己紹介
閉会点鐘 茨城会長 土谷明男

※茨城 YMCA 庁舎見学を行い、茨城 YMCA 新規事業の大曽根児童館も見学。土浦に移動し「ホテルマロウドつくば」にて昼食会で茨城クラブ皆さんと交流を深める。

第24回ピースウォーク



第24回ピースウォークは3月10日(土)、午前9時集合場所の富岡八幡宮大鳥居前に、事前申込と当日申込者合せ62名の参加者が集まった。9時30分、三グループに分け富岡八幡宮をスタート。木場筏組合によって建立された永代寺観音像、深川七福神の一つ冬木弁財天に佇む慰霊碑、戦火を逃れ近くの掘割で水死した人々を慰霊した浄心寺の石碑、三好一丁目町内は全焼し犠牲になった方々の冥福と永遠の平和を願った成等院の平和観音像、善徳寺の観音像、良心院の地藏尊、差別と嫌がらせと暴行受けても、「日本人も朝鮮人も同じ人間じゃないか」と強い信念で、白河町内700余名の霊を慰めるために李仁朱夫妻が資材を投じて建立した白河戦災地藏尊、森下五丁目の戦災犠牲者約八百余名の名前が残された八百霊地藏尊、寺の近くにある東川小学校の講堂に非難し空襲で、多くの町民とともに住職の両親と兄弟も亡くなられ、住職によって建立された重願寺のみまもり観音像、扇橋一丁目角に佇

✠ 今月の聖句 ✠

『求めなさい、そうすれば与えられる。捜しなさい、そうすれば見つかる。門をたたきなさい、そうすれば開かれる。』

—マタイによる福音書7章7節—

3月例会

出席者 10名 ネット 名
会員出席数 7名 ゲスト 3名
在籍数 12名 メンバー 名
(広義会員2名)

ひがし会員出席率 70%

スマイル

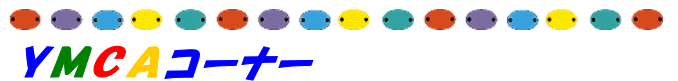
3月9,300円

累計 64,300円

2017-2018 年度役員

会長 金丸満雄
副会長 飯田歳樹
書記 須田哲史
会計 鮎澤正和
担当主事 沖 利柯

む扇橋戦災地蔵尊、千田町の有志が手作りした石膏の世盞多観音像、住人有志によって地蔵尊が祀られ、家族や身内を捜す多くの方々が詣りした千石地蔵尊を最後に、江東区内 12ヶ所の慰霊碑を巡った第 24 回ピースウォークは無事故で終了。昼食の恒例おにぎり弁当を配り解散した。



担当主事 沖 利柯

▼東陽町センターリニューアル

ご心配をおかけしています東陽町センター会館ですが、改修工事をほぼ終え、4月より新しくスタートを切ります。

2階はインターナショナルスクールと社会体育・保育専門学校の教室に二分されます。1階にはキッズイングリッシュの教室と事務所、インターナショナルスクールの事務所、そして東陽町コミュニティーセンターオープンスペースと事務所になります。

従来の視聴覚室の機能はWell-Bに移り、名称は「YMCAホール」となります。また、社会体育・保育専門学校の学生のためのホールと更衣室も併設されます。そして、現視聴覚室は「TYSカフェテリア」となり、昼間は主に子どもたちのダイニングに使われます。

ゴールドジムと共用施設になりますので、会館の使用に若干の制約がでたり、鍵の管理が変更されたりすると思います。どうぞご協力の程、宜しくお申し上げます。

*会館使用は原則スタッフが不在の時間帯は使用できなくなります。特に日曜日・祝日は使用が制限されることがあると思います。ご不便をおかけしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

＜東陽町コミュニティーセンター＞

スタッフ：沖 利柯、木村卓司

笠井直子（月・木・金）

金本英里佳（月・火・水）

オープン：月～金 10:00～18:00

電話：03-3615-5565

▼第21回会員芸術祭作品募集

5月21日（月）～26日（土）に会員芸術祭が東陽町センターで開催されます。皆様の絵画・写真・陶芸・手芸・彫刻など、是非ご出品をお願いいたします。出展料は一点につき1,000円です。

また5月19日（土）14時から、オープニングセレモニーとして、菅谷 功先生による講評、津軽三味線の生演奏、懇親茶話会がございます。（300円）

参加お申し込みは会員部までお願いいたします。

◆◇ 3月例会報告 ◆◇



3月8日（木）、東陽町センター視聴覚室において須田書記の司会で開会。長尾関東東部部長、青木関東東部書記、東京北クラブ磯部成文さん（卓話）のゲスト紹介と食事のあと、ゲストスピーカー磯部さんによる「新しいボールを投げ続けよう」と題して、パワーポイントを使用し磯部さんが代表取締役のフットマーク社が展開する、新製品開発に向けての話を聞いた。創業時のおむつカバーから大人用、病人用、医療用から介護おむつカバーを開発し、「介護」という言葉を商標登録し、現在多くのところでこの言葉が使われている。またリオオリンピック平泳ぎ金メダルの金藤理絵選手のサポート企業でもある。最後に「本気ですれば大抵のことができる」「本気ですればなんでもおもしろい」「本気でしていると誰かが助けてくれる」とめて、さまざま新商品開発の裏話を伺った。公式訪問の長尾昌男部長挨拶を受けスマイルで例会は終了した。

◆◇ 東陽町センター「陽春の集い」 ◆◇

3月24日（土）、食べて演芸で笑う恒例の「陽春の集い」が改装工事中の東陽町センターで行われた。ひがしクラブは毎年お餅コーナー担当。お雑煮係とお餅つき係にわかれ12時開会に合わせ9時より準備に取り掛かった。開会した12時には近隣のお年寄り150名がお雑煮の前に大行列。ボランティアの方と奮闘。餅つきもボランティア参加の小学校の先生6名とともにフル回転で餅をつき続けた。食べて笑って満足されたお年寄りの顔が何よりである。



★今月の誕生日

高野たづ子×ネット(2日)

♥今月の結婚記念日

沖 利柯・ 明 夫妻(29日)

高野真治・たづ子夫妻(27日)

